



太田良平 略歴

大正2年7月梁川生まれ。昭和6年上京、三木彫塑塾に入門、三木宗策没後は北村西望に師事、西望会員となる。11年「浴後」が帝展初入選、以来文展・日展に連続入選する。

20年に郷里梁川町に疎開、28年「双華」が日展特選・朝倉賞、29年「修道女ヴィンセンチア」日展特選となり、以来日展審査員3回のほか36年日展会員、42年日展評議員、平成6年日展参与として活躍。平成6年には故郷梁川町に60年にわたり創作した作品を寄贈し、梁川町民美術館に太田良平記念ホールが開設される。平成9年4月没。(享年83才)

街のなかが野外美術館



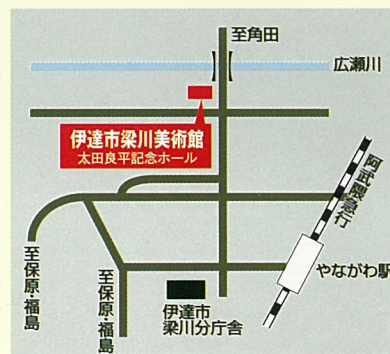
①希望の森公園 ②梁川分庁舎前 ③右城町交差点 ④広瀬橋上



利用案内

- 開館時間
 - ・午前 9:30 ～午後 5:00
 - (最終入館は午後 4:30 となります。)
- 休館日
 - ・月曜日(祝日の場合は、その翌日)
 - ・祝日の翌日(ただし、土・日に当たる場合は除く。)
 - ・年末年始(12/28～1/4)
- 市民ギャラリーの利用

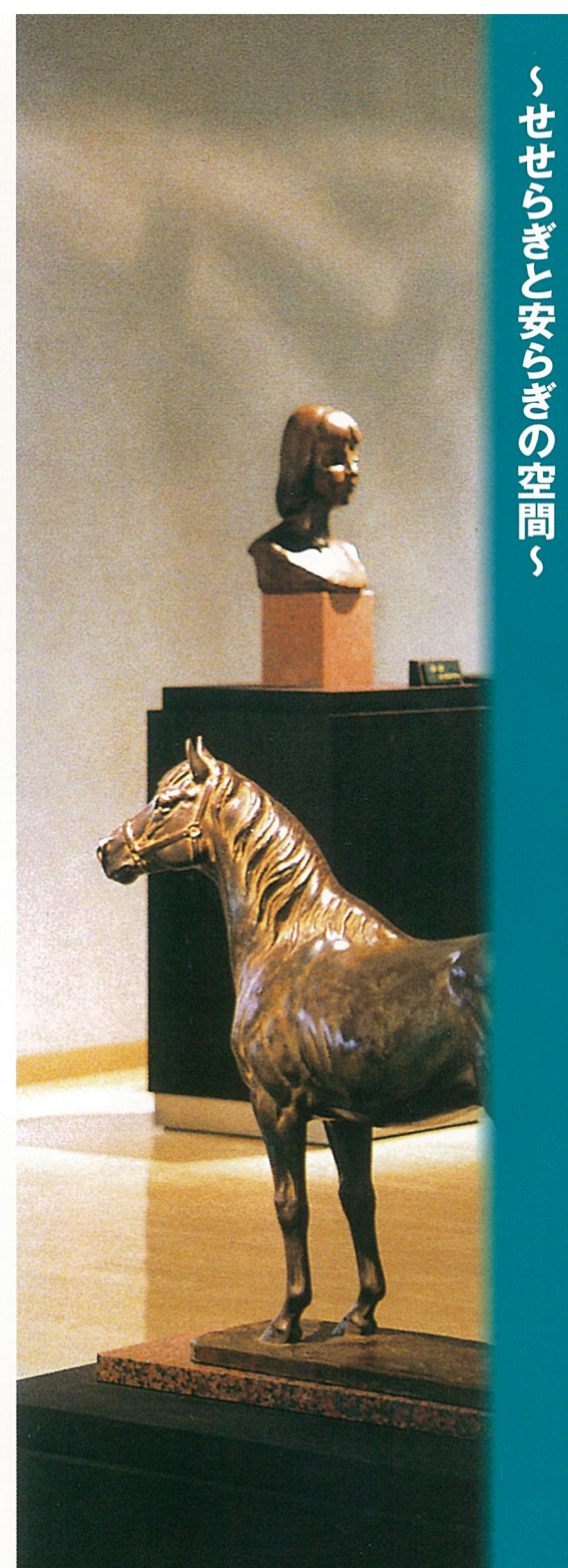
美術文化創作などの活動をしている方々の展示・発表の場所として利用できます。(有料) 利用希望の方は、日程計画や利用方法について美術館へお問い合わせ下さい。
- 観覧料・市民ギャラリー使用料
 - ※別紙の観覧料・使用料一覧表をご覧ください。
 - ※団体、障がい者の方の観覧や利用の場合、受付に申し出ください。
- 館内サービス
 - ・貸し出し用車椅子……………有
 - ・身体障がい者トイレ……………有
 - ※必要な時は、受付にお申し出ください。



伊達市梁川美術館 太田良平記念ホール

〒960-0782 福島県伊達市梁川町字中町10番地
TEL 024-527-2656 FAX 024-527-2050

伊達市梁川美術館 太田良平記念ホール



「せせらぎと安らぎの空間」

伊達市梁川美術館について

伊達市梁川美術館は、「ふるさと創生事業」の一環として平成6年に、阿武隈の山なみや市街地を望む広瀬川のほとりに開館しました。

美術館では、本市梁川町出身で日展参与・彫刻家 太田良平（1913～1997）の木彫、ブロンズなど約300点の寄贈を受け、一階「太田良平記念ホール」に作品を常時展示しています。二階には市民ギャラリーがあり、文化団体やサークル、学校などのほか、市内外の美術愛好者による展示・発表会などが行われ、地域の文化活動に利用されています。

美術館の周囲にある「広瀬川親水公園」や中央街路などにも、多くのブロンズ像が設置され、芸術鑑賞と心安らぎの空間となっています。



1F 太田良平記念ホール



ロビー



2F 市民ギャラリー



2F 市民ギャラリー

